事業番号	09 04 35	□予算要	求	口当初予算案	₹ □補正予算	案 ■点検		
事業名	諏訪湖環境改善対策事業			担	部局	農政部		
尹 未 石					課∙室	園芸畜産課		
40 A = 1. F	プロジェクト			当課	E-mail	enchiku@pr	ef.nagano.lg <u>.jp</u>	
総合5か年 計画	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業						
Ι	旭州の松日の桜州	2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		身		H25	\sim	
1 事業の概要								
口化士次	日本する 行政機関、関係団体及び市民団体等が協働して、適切な水質の実現、均衡のとれた生態系の確保、やすらぎを与える水辺空間の創造							

目指す姿	行政機関、関係団体及び市民団体等が協働して、適切な水質の実現、均衡のとれた生態系の確保、やすらぎを与える水辺空間の創造 等、諏訪湖の環境改善を行い、地域を活性化する。						
現状	○ヒシ対策:ヒシ対策や均衡のとれた水	存酸素濃度の環境基準項目への追加 -ビ類への被害、漁獲量の減少(S45:531t→H23:24t)					
県が関与 する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施:可能	【左記の説明、根拠法令等】 諏訪湖環境改善行動会議規約により、関係団体及び市民団体等が一体となり行政と民間が協働 して諏訪湖の環境改善に取り組むこととされているため、県の関与が必要。					
	① 成果目標(H25) 諏訪湖の漁場を活性化するためアド ・漁場活性化のための取組・活動 1	バイザーに助言をいただき、それに基づき具体的な取組・活動を行う。 dt					
	・偲場宿性化のにめの取組・店期	14					

② 事業内容

L										
2)	事業内容 (単位:千円)									
		実施方法	1105 東 安	Н	H26					
	-	天旭刀伝	7法 H25事業実績		(決算)	(当初)				
	漁場活性化のための取組・活 動検討	直接	漁場を活性化のための取組・活動についてアドバイ ザーから助言を得た。	84	58	74				

IX	分(単位·千円)	23年度	2/1年 庉	25年度	26年 桩		成甲日	煙の達成状	沪	
							合計	84	58	74

	N N		分(単位:十円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	_		前年度繰越				
	予算		当初予算			84	74
事	額		補正予算				
業			合計(A)	0	0	84	74
*			国庫支出金				
⊐	Aσ)	県 債				
_	財源	1	その他()				
^	ス		一般財源	0	0	84	74
١	決	央 算 額(B)				58	
		算	職員数(人)			0.90	0.90
	人件	-費	概算人件費 (C)	0	0	7,432	7,432
	概算	事	業費(B(A)+C)	0	0	7,490	7,506

成果目標の達成状況							
項目	H24末		H26				
供日	(実績)	目標	目標 成果		目標		
漁場活性化のため の取組・活動	-	1件	1件	達成	1件		

目標に対 する成果 の状況

事業内容

漁場活性化の取組・活動として、貝類生態学の専門家をアドバイザーとして招聘し、二枚貝の生息環境改善方策について助言を得て、二 枚貝放流実証試験の実施につなげた。

2 今後の事業の方向性

۵%	古坐	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施
今後、をどの	よう			
にして たいか	いき	官民協働による漁場活性化	とのための取組として、引続き	事業を実施していく。